

## 議題(2) 今年度上半期事業報告について

### (2)⑥ICT利活用促進実証事業(買い物)

#### 事業の概要

[目的] 「買物の不便さ」を感じている人に、ICTの便利さを実感してもらい、『ICTの利活用の促進に資する』こと

[内容] 買い物困難者が、共同で利用する拠点施設(セカンドハウス)においてICTを利活用することで、買物が便利になったと実感してもらう。

#### [実証パターン]

##### ①ネットスーパーモデル 【唐津エリア】

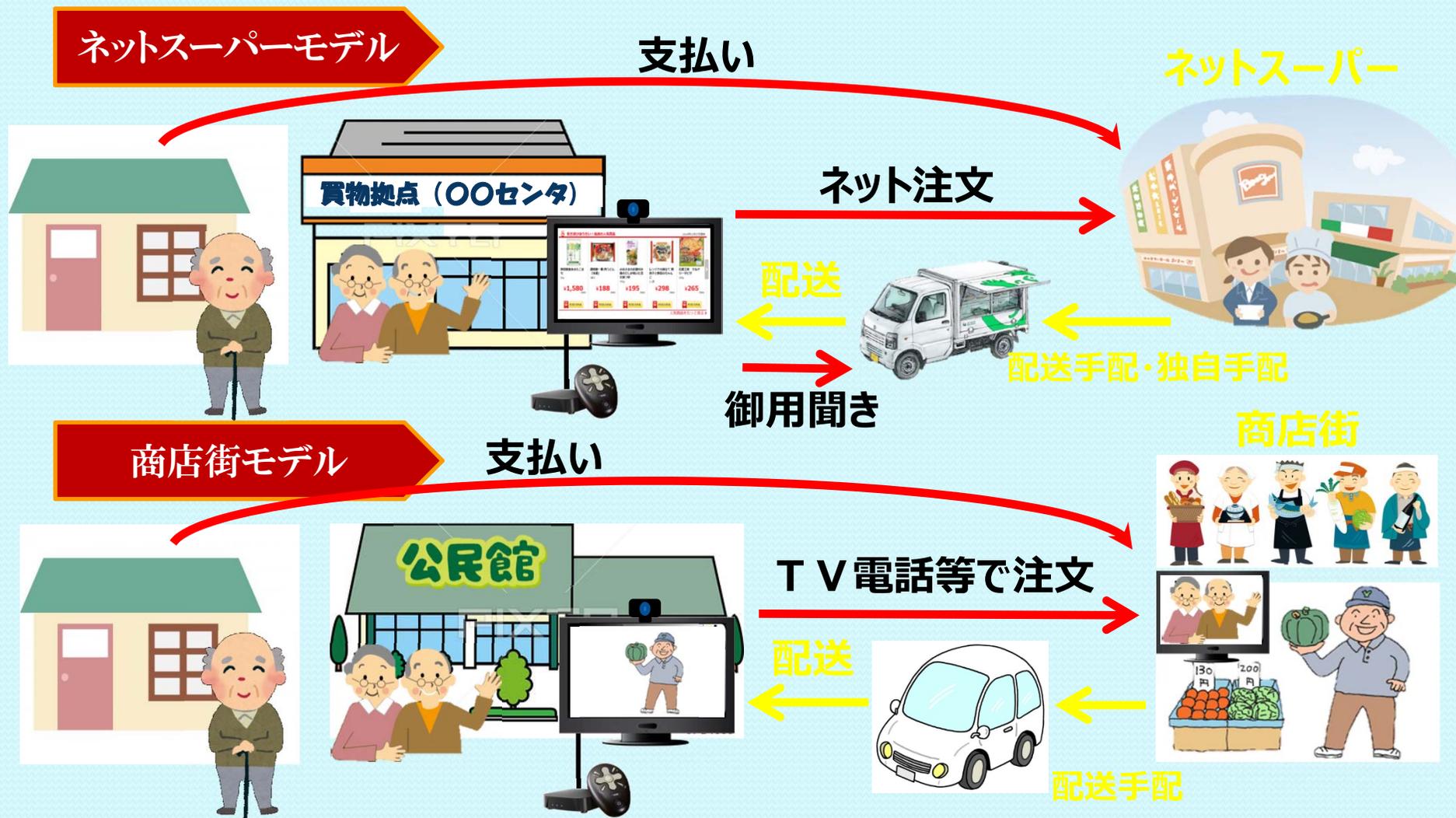
既存のネットスーパーのシステムを用いて、主に利用者の使いこなしの部分に着目した実証事業を実施

##### ②商店街モデル 【多久エリア】(休止中)

小規模商店街と連携した、持続可能な買い物困難者対策の手法について実証

# 議題(2) 今年度上半期事業報告について

## (2)⑥ICT利活用促進実証事業(買い物)



## 議題(2) 今年度上半期事業報告について

### (2)⑥ICT利活用促進実証事業(買い物)

#### ◎チーム編成及びリーダーについて

- ★統括リーダー 羽石氏[佐賀大学経済学部]
- ◆買物環境チーム (リーダー:岩永氏[佐賀電算センター])  
佐賀電算センター、佐賀IDC、NTT西日本、プライム、  
佐銀コンピュータサービス
- ◆使いこなしチーム (リーダー:陣内氏[SIA佐賀])  
SIA佐賀、シニアネット佐賀、佐賀情報ビジネス
- ◆地域連携チーム (リーダー:田畑氏[NTT西日本])  
NTT西日本、多久市情報課
- ◆調査研究チーム  
佐賀大学経済学部羽石研究室

## 議題(2) 今年度上半期事業報告について

### (2)⑥ICT利活用促進実証事業(買い物)

日付/	概要	関係者
6月7日(水)/ 佐賀情報ビジネス	使いこなしチームとの打合せ、環境チーム(NTT田畑様)による使いこなしチームへの光BOX講習会 ※光BOX自由練習(6/8~22)	SIA佐賀、SN佐賀、佐賀情報ビジネス、NTT西日本佐賀支店、事務局
6月13日(火)/ 佐賀大学	羽石統括リーダー・羽石研究室の学生と打合せ、アンケート内容確認	佐賀大学経済学部羽石研究室(羽石先生・大学院生1名・学生2名)・事務局
6月23日(金)/ セカンドハウス	セカンドハウスを訪問し、光BOXを設置。体験会広報チラシ配布。	セカンドハウス、民生委員(元石町・百人町)、事務局
6月30日(金)/ セカンドハウス	セカンドハウスを訪問し、体験会広報チラシを近隣の別地区にも配布。	セカンドハウス、事務局
7月3日(月)/ セカンドハウス	わくわくインターネットでお買い物体験inセカンドハウス(第1回)を開催。 (講習会スライド参照)	セカンドハウス、受講者(施設職員含め5名)、まいづる百貨店、SIA佐賀、佐賀大学羽石研究室学生、事務局
7月6日(木)/ セカンドハウス	わくわくインターネットでお買い物体験inセカンドハウス(第2回)は大雨の影響で中止。	セカンドハウス、佐賀情報ビジネス、事務局 ※唐津ケーブルテレビジョンの取材も中止
7月12日(水)/ セカンドハウス	わくわくインターネットでお買い物体験inセカンドハウス(第3回)を開催。 (講習会スライド参照)	セカンドハウス、受講者(施設職員含め7名)、SN佐賀、佐賀大学羽石先生及び学生、事務局 ※唐津ケーブルテレビジョンの取材・放映

# 議題(2) 今年度上半期事業報告について

## (2)⑥ICT利活用促進実証事業(買い物)

### 買い物体験会参加者・関係者の主な感想

- |  |  |
|--|--|
| <p>①通所女性「難しさになればいいが、覚えるまでが難しい。iPadのゲームアプリには興味を持った(パンケーキ、花火)」</p> <p>②通所女性「今は一人で徒歩で買い物ができている。将来の不安は常にある。今日は施設に勧められて参加した。体験会の内容自体は理解した。楽しかったけれど、ネットショッピングの利用はしたくない。まだ操作に自信がないし、店での買い物を楽しみたい」</p> <p>③住民男性「日頃からICT機器は利用しているが、iPadは初めてだった。そこまで難しくはなかったが、高齢者ほど難しいと感じるだろう。強いて言うと、ローマ字での入力が難しい。ネットショッピングは利用したくない」</p> <p>④住民女性「普段の買い物は荷物が重くなり、特に帰りが大変。今後も不安はある。iPadの体験は良かった。ネットショッピングを経験したことはなかったが、</p> | <p>今回少し理解できた。しかし、実際にネットショッピングには自信がない。頼んだものが本当に来るのかとか、クレジットカードに対する不安がある。」</p> <p>⑤指導講師「80歳代以上で、自らの意志でなく勧められて来た人に対する講習は厳しい。もう少し若い世代にターゲットを絞るべきだった。」「住民で参加された方に、講習の内容を理解してもらえて良かった。」</p> <p>⑥参観された民生委員「80歳前後の高齢者はネット環境には関心がない。食事に対しても配食やデイサービスで対応は可能。唐津市からも配食には補助がでているため、配食はかなり普及している。シニア層にとってはネットショッピングよりも移動販売と現金対応が一番いい。この点に自治体の援助があるとスーパーもやっていけるのでは。もう少し若い世代ならネット環境に関心をもつだろう。今回は無理があったと思う」</p> |
|--|--|

# 議題(2) 今年度上半期事業報告について

## (2)⑥ICT利活用促進実証事業(買い物)



### ◆体験会から見えてきた課題

- ①施設側に勧められて参加した人は、入口の段階で、面倒とか、こんなの覚えるともという意識があるため、講習も途中でやめられる方がいた。⇒ICT機器に触れた経験がない人に、いかに意欲を持ってこのような体験会に参加してもらうかという点が、大きな課題として残った。
- ②事前に機器に慣れ親しむ操作体験をした上で、買い物体験会を行うという二段構えにしないと、集中力が続きにくいシニア層には厳しい。⇒二段構えにすると、二日目に来場されるかがわからない。この方法でも現実的に厳しいのではないか。

## 議題(2) 今年度上半期事業報告について

### (2)③ICT利活用促進調査研究…佐賀大学経済学部羽石研究室

場所 小規模多機能型居宅介護セカンドハウス

メンバー 佐賀大学経済学部羽石研究室(阿南、森野、陳)

#### アンケート調査結果

- アンケート内訳 男性2人、女性5人の計7人
- 年齢層、50歳代1人、60歳代1人、70歳代1人、**80~90歳代4人**
- 一人暮らしの方 7人中3人
- 買い物に行く手段 徒歩7人中3人
- 身体の不安などから**今後の買い物面での不安をもつ方 7人中4人**  
↓
- **タブレットの操作面の難しさ**や、現在買い物に困っている人が7人中1人という結果から、**ネットショッピングへの好感は持ってくれなかった。**
- **年齢層が高かったため、タブレットを使ったネットショッピングは操作性の難しさや、複雑で分かりにくいなどの意見が集まり、あまり受け入れてもらえなかった。**

## 議題(2) 今年度上半期事業報告について

### (2)③ICT利活用促進調査研究…佐賀大学経済学部羽石研究室

#### ◎施設スタッフの方から

実際に、シニア層の人たちの目線や意見に合わせて事業を進めることが大事  
便利を不便と思う世代  
認知症などで日常生活に支障をきたすので、それを助けるものが必要

#### ◎民生委員の方から

後期高齢者を対象にこの取り組みは上手くいかない  
移動販売が一番喜ぶ

本実証実験での介護施設での実験は、年齢層があまりにも高く介護の問題となるため困難である。

今後、スーパーまいづる(唐津)でのアンケート調査等でネットショッピングの意識調査を行う予定である。

## 議題(2) 今年度上半期事業報告について

### (2)④ICT利活用推進団体支援事業

◆会員が実施する中期推進項目①～③に該当する事業に対する事業費補助

今年度交付決定した3事業（補助金額:1団体 200千円）

団体名	事業概要
NPO法人シニア情報生活アドバイザー佐賀(SIA佐賀)	【パソコンのシニア困りごと相談会開催】 パソコン初心者及びシニア対象に、5市町8拠点にてパソコンやインターネットに関する相談会の実施
NPO法人シニアネット佐賀(SN佐賀)	【初心者向け講習会】 ・初心者iPad・スマホ講座・・・初心者向けiPad・スマホ体験 ・チャレンジPC講座・・・シニア初心者向けPC及びネット体験
NPO法人ITサポートさが	【スマホ時代の子育てセミナー】 未就学児の保護者を対象に、3市町にて、子どもがスマホを使う時の注意点や対策、家族間のルール等をテーマに講義とグループワークを交えたセミナーを実施。受講後、アンケートを2回実施

# 議題(2) 今年度上半期事業報告について

## (2)④ICT利活用推進団体支援事業

### 参考資料(昨年度実績)

#### 1)NPO法人シニア情報生活 アドバイザー佐賀

##### <団体概要>

「シニア情報生活アドバイザー」の資格所有者にて活動している団体。パソコンやネットワークの活用方法を高齢者に広げていくことを目的として、県内各地でシニア向け講習会等を開催



##### <補助対象事業の内容>

- ・県内5市町6か所において、「パソコン、タブレットのシニアお困りごと相談会」を開催(計68名)
- ・1人当たり1時間前後を目途に参加受付時に内容確認の上、相談時間を予約して対応

# 議題(2) 今年度上半期事業報告について

## (2)④ICT利活用推進団体支援事業

### 参考資料(昨年度実績)

#### 2)NPO法人シニアネット佐賀

##### <団体概要>

高齢者に対して、パソコン利用の指導や、インターネットによるネットワークの形成、新たな生きがい作りに関する事業を行い、公益の増進に寄与することを目的として活動されている団体



##### <補助対象事業の内容>

- ①「初心者iPad講座」(計22名)  
…iPad初心者、スマホ初心者が対象
- ②「チャレンジPC講座」(計18名)  
…シニアでPC初心者対象
- ③「デジカメでアルバムづくり講座」(計68名)  
…パソコンとデジカメを駆使したオリジナルなアルバムを作成したいシニア対象

# 議題(2) 今年度上半期事業報告について

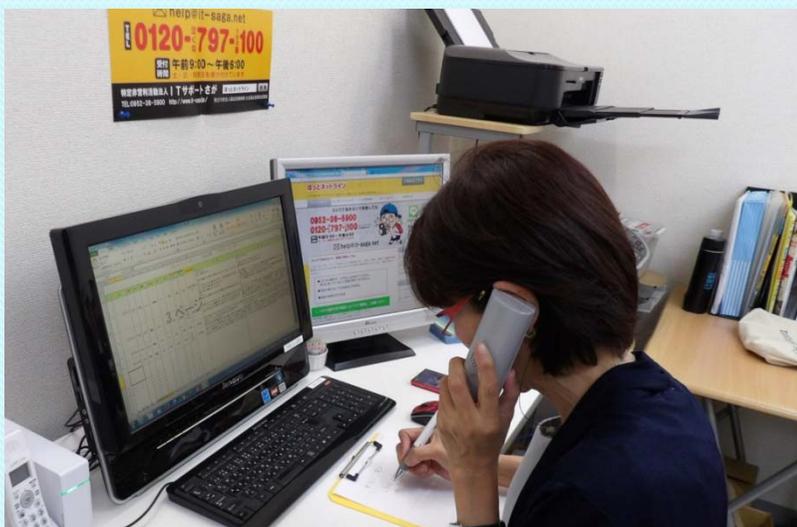
## (2)④ICT利活用推進団体支援事業

### 参考資料(昨年度実績)

### 3)NPO法人ITサポートさが

#### <団体概要>

インターネットを利用するすべての人を対象に、正しくICTを活用して社会をよりよくしていこうとする事業を行い、誰もが安心してインターネットを利活用できる社会づくりに寄与することを目的として活動されている団体



こどもたちを取り巻くネットのトラブル相談窓口

## ほっとネットライン

プロフ 架空請求 SNS 掲示板 ネット依存 出会い系 著作権 肖像権 プロフ 架空請求 SNS 掲示板 ネット依存 出会い系 著作権 肖像権

ひとりで悩まないで相談してね

✉ help@it-saga.net

TEL **0120-797-100**  
泣くまで  
100番

受付時間 午前9:00～午後6:00  
土・日・祝日も受け付けています

特定非営利活動法人 ITサポートさが ほっとネットライン

#### <補助対象事業の内容>

「ほっとネットライン」の運営。

電話・メール・LINEを使った相談窓口を設置して、ネットトラブルに関する相談を受け付ける(計147件)。

相談者は、県内からだけでなく、県外からも訪れている。

# 議題(2) 今年度上半期事業報告について

## (2)⑤ネットワーク・広報事業

### ◎高情協HP会員ページの活用について…広報G

- ①広報G → 全会員 「会員ページ管理用パスワード設定の依頼」(6月16日)
- ②該当会員 → 事務局 「会員ページ管理用パスワードの決定及び事務局への通知」  
(6月19日~30日)
- ③事務局 → 該当会員 管理用IDを通知(随時)
- ④広報G → 全会員 「会員ページの手引書(CMS操作マニュアル)」をメール添付  
(8月28日)

#### (株)佐賀新聞社からのお知らせ

#### 会員お知らせ の掲載例

##### スマートニュースに「佐賀新聞」チャンネルオープン

佐賀新聞社は、スマートフォン・タブレット端末向けのニュースアプリ・スマートニュースに「佐賀新聞」チャンネルを開設しました。

アプリをダウンロードして登録すれば、佐賀新聞が配信する注目記事を端末でチェックできます。

スマートニュースは無料アプリで、「政治」や「経済」などの各ジャンルの他にも、新聞や雑誌など特定のメディアを「チャンネル」として登録できます。

佐賀新聞をはじめ、大分合同新聞や河北新報、神戸新聞なども加わり、地方紙チャンネルは13に増えました。(2月15日)

# 議題(3)

今年度下半期事業  
計画(案)について  
【決議事項】

# 議題(3) 今年度下半期事業計画(案)について

## 1 幹事会直轄事業 (1)ICTに関する講演会等

### 第2回ICT利活用講演会について

#### 【テーマ候補】

#### ▪「電子マネー・クレジットカードの好事例」

新たな事業として電子決済化を進めていく中で、電子マネーやクレジットカード等の普及・啓発や電子スタンプ・ポイント活用等、利活用されている好事例について講演いただく

#### ▪「ネットショッピングの好事例」

ICT利活用促進実証事業やICT普及に関する講習会等（各事業を1つのテーマで運営していくという、過去に幹事会でも出された意見により）

#### ▪「AI(人工知能)」

ICT関連において、様々な業界で旬な話題となっている。事例の紹介だけでなく、総論として講演いただく

#### ▪「クラウドコンピューティング」

佐賀県独自のクラウドの形成が、どう地域活性化へ結びつき、どのような事業拡大をもたらし得るのか講演いただく

年度	過去の講演会のテーマ
29年度	・IoT
28年度	・情報セキュリティ ・ICT×防災
27年度	・情報セキュリティ ・テレワーク ・イノベーションの5年間と佐賀の未来
26年度	・消費者が主役となるO2O新・消費革命 ・シェアから広がる共創
25年度	・ビッグデータの現状と今後の展望 ・アマゾンの取組や現状、今後の戦略 ・メディアの電子化が地域にもたらすもの

# 議題(3) 今年度下半期事業計画(案)について

## (1)ICTに関する講演会等

### ICT利活用取組事例視察

〈取組事例のパターン〉

- 1)ICT利活用の推進を図ろうとする会員の参考とするための、企業・官公庁が取り組まれている**先進的ICT利活用事例**
- 2)中期推進項目③関連事業のテーマ選定の参考とするための、**地域が抱える課題をICTを活用して解決した事例**

#### 【事業の流れ(案)】

- 10月 会員に希望視察先を募る
- 11月 視察先を決定＋視察先との交渉
- 12月 視察希望者(会員)を募る
- 1月 視察団決定
- 2月 視察
- 3月 視察報告

#### 〈確認〉

- ・取組事例パターン1)または2)を満たすテーマで視察先を決定。
- ・予算としては、貸切マイクロバスで日帰りコース程度を想定。
- ・「会員からの希望」があり、「会員からの賛同」を得られた場合に実施。「やらなければならないから視察する」では実施しない。

# 議題(3) 今年度下半期事業計画(案)について

## (2)①情報リテラシー・セキュリティ事業

### 1)関係団体との意見交換・事業調整

「サイバーセキュリティ対策セミナー(県、県警等6団体主催)」に対する名義後援

中小企業・自治体対象にサイバーセキュリティ対策セミナーを開催

[10/3(火)13:30~16:15

グランデはがくれ]

(趣旨)中小企業・自治体の皆様が情報の重要性やサイバー空間の脅威を正しく認識し、適切な対策を講じるため

『サイバーセキュリティ対策セミナー』  
—営業秘密管理の必要性と最新のサイバー空間の脅威を知る—

参加費 無料  
平成29年 10月3日(火) 13時30分~16時15分  
グランデはがくれ(佐賀市天神二丁目1番36号) 定員120名

県内の中小企業の皆様へサイバー空間の脅威を認識いただくべく、企業が保有する情報や資金の流出を未然に防止するための対策等について、各分野で活躍されている専門家をお招きし、セミナーを開催致します。どうぞ、この機会にご参加下さい。

【プログラム】  
<講演 1>13:40~14:00  
『営業秘密管理について』  
講師:佐賀県警察本部 生活環境課 サイバー犯罪対策室 室長 藤井 信吾 氏  
<講演 2>14:00~15:00  
『国内最新サイバー脅威動向と九州地方企業の対策実態』  
講師:トレンドマイクロ株式会社 マーケティングコミュニケーション本部コアタスクレットマーケティンググループ セキュリティエンジニア 岡本 勝之 氏  
<休 憩>15:00~15:15  
<講演 3>15:15~16:15  
『わが社の情報セキュリティ対策事情』をチェックする ~ "ウチの対策レベルは?"の答えが見つかる1時間~  
講師:独立行政法人情報処理推進機構(IPA) 技術本部 セキュリティセンター 普及グループ 主幹 石田 淳一 氏

【申込方法】裏面の申込書でお申込み下さい。  
【申込期限】平成29年9月26日(火)

◎加対協 県内中小企業経営者様・実務ご担当者様及び自治体ご担当者様等

主催 佐賀県、佐賀県警察本部、佐賀県商工会連済会、佐賀県商工会連合会、佐賀県中小企業団体中央会(公財) 佐賀県地域産業支援センター

後援 佐賀県高度情報化推進協議会、佐賀新聞社、サガテレビ、NHK佐賀

## 議題(3) 今年度下半期事業計画(案)について

### (2)①情報リテラシー・セキュリティ事業

ネットの安全・安心けいはつコンクールについて

【昨年度新たな取組に着手】

受賞作品を「県民への普及啓発」のために利用

【昨年度の具体的な取組方法】

○受賞作品を商業施設(モラージュ佐賀)に展示。ICTよろず相談ブース設置。情報モラル啓発クイズ・アンケート実施。

⇒「サイバーセキュリティ月間(2/1～3/18)」の2/25・26に実施

【効果】

県民への普及啓発、特に、若年層とその保護者への啓発が進む。

【今年度の取組(案)】

○若年層とその保護者への情報モラル・セキュリティ啓発をさらに推進すべく、昨年度の取組を継続して行いたい。

# 議題(3) 今年度下半期事業計画(案)について

## (2)②ICT普及に関する講習会

### 【延期となった神埼での講習会(第2回)の日程】

12月9日(土)・10日(日) 千代田町保健センター  
はんぎーホール

- ・人気の「らくらくスマートフォン」セミナーを1コマ増設
- ・iPadとパソコンについては当初の予定通りフォローアップ講座を実施(LINEは1か月のフォローアップ期間を設け、専用窓口で対応)

### 【第3回講習会の日程】

12月2日(土)・16日(土) 伊万里市民センター

- ・人気の「らくらくスマートフォン」セミナー2コマに加えiPhoneセミナーを1コマ増設
- ・前記2セミナーとiPadとパソコンのすべての講座においてフォローアップ講座を実施(LINEはフォローアップ期間を設ける)

## はじめてのスマホ・タブレット講座 in 神埼

日時: 2017. 9/16(土)  
30(土)

会場: 神埼市千代田文化会館  
(はんぎーホール)  
千代田町保健センター  
(所在地: ともに神埼市千代田町直島57-1)

初心者でも大丈夫。  
全講座で、安全・安心に使うための方法も学びます。  
チャレンジICT!!

参加無料



9/16(土)  
【午前の部】 10:00~12:30  
○らくらくスマートフォンセミナー……定員20名  
○iPad活用講座Ⅰ……定員20名  
○安全に使うためのLINE講座……定員20名  
【午後の部】 13:30~16:00  
○らくらくスマートフォンセミナー……定員20名  
○iPad活用講座Ⅰ……定員20名  
○パソコン活用講座Ⅰ……定員15名

9/30(土) フォローアップ講座として行います  
(9/16に該当の講座Ⅰを受講される人が対象です)  
【午前の部】 10:00~12:30  
○iPad活用講座Ⅱ……定員20名  
【午後の部】 13:30~16:00  
○iPad活用講座Ⅱ……定員20名  
○パソコン活用講座Ⅱ……定員15名

【主催】 佐賀県高度情報化推進協議会  
【共催】 佐賀県・神埼市  
【後援】 朝日新聞社・朝西日本新聞社  
【協力】 朝日コムCS九州佐賀支店、佐賀テレビジョン

詳細・お問い合わせ・お申し込みは裏面をご覧ください。

# 議題(3) 今年度下半期事業計画(案)について

## (2)②ICT普及に関する講習会

「セキュリティ啓発(安全・安心に使う)」の内容を充実させる

【延期となった神埼での講座において】  
講座の最後にIPA提供の“情報セキュリティ啓発動画(6分程度)”を使い、受講者に注意喚起を促し、セキュリティ対策チラシやネットラブル相談窓口カードを受講者に配布する予定だった。

【次回において】

◇従来と同様に、サイバーニュース等のチラシ、相談窓口のカードを受講者に配布

◆全講座において、最後に情報セキュリティ啓発動画視聴を行う。

(IPA提供の動画を利用)

はじめてのスマホ・  
タブレット講座  
in 神埼

日時: 2017. 9/16(土)  
30(土)

会場: 神崎市千代田文化会館  
(はんぎーホール)  
千代田町保健センター  
(所在地:ともに神崎市千代田町直島57-1)

参加無料

初心者でも大丈夫。  
全講座で、安全・安心に使うための方法も学びます。  
チャレンジICT!!

9/16(土)  
【午前の部】 10:00~12:30  
○らくらくスマートフォンセミナー...定員20名  
○iPad活用講座I...定員20名  
○安全に使うためのLINE講座...定員20名  
【午後の部】 13:30~16:00  
○らくらくスマートフォンセミナー...定員20名  
○iPad活用講座I...定員20名  
○パソコン活用講座I...定員15名

9/30(土) フォローアップ講座として行います  
(9/16に該当の講座Iを受講される人が対象です)  
【午前の部】 10:00~12:30  
○iPad活用講座II...定員20名  
【午後の部】 13:30~16:00  
○iPad活用講座II...定員20名  
○パソコン活用講座II...定員15名

【主催】 佐賀県高度情報推進協議会  
【共催】 佐賀県・神崎市  
【後援】 朝日新聞社・朝西日本新聞社  
【協力】 朝ドコモCS九州佐賀支店、佐賀シティビジョン

詳細・お問い合わせ・お申し込みは裏面をご覧ください。

## 議題(3) 今年度下半期事業計画(案)について

(2)③ICT利活用促進調査研究

⑥ICT利活用促進実証事業

わくわくインターネットでお買い物体験inセカンドハウス 7/3・12開催

### 【お買い物体験会で得られた知見】

- ①ICT機器に触れた経験がない人に、いかに意欲を持ってこのような体験会に参加してもらうかという点が非常に難しい。
- ②買い物が困難と感じている(これから感じるであろう)シニア層ほど、ネットショッピングに興味関心をもってもらえない。
- ③買い物以前にタブレット等の操作面での課題が多い。

実証事業にご協力いただいているスーパーまいづる(唐津)でのアンケート調査等で、ネットショッピングの意識調査を行う予定。また、まいづる店舗にて調査対象を広げたネットショッピング体験会を開催し、ICT利活用の促進に資するための調査を新たに行いたい。

# 5. その他